

おきむら

興村脳神経外科クリニック通信

(毎月15日発行)
〈第26号〉 H27. 2月

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第26号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。

<http://www.okimura-nouge.com/>

昨年12月に年1回の人間ドックを受けてきました。一昨年にとっても苦しかった胃内視鏡検査も今回は慣れたせいか比較的楽で「おじいちゃん」と声をかけられることもなく（通信13号参照してください）無事終了しました。が、最後に医師から一言「念の為組織検査しておきました」と。それから結果が送られてくるまでの約1ヶ月、「不安」が始まりました。「小心者」の私（通信24号参照してください）は悪い事を想像しがちでした。今年になり悪性ではなく、軽い胃炎との診断結果を受け取り安堵すると同時に「医師の説明の仕方？他のスタッフの態度？そもそも検査は必要だったの？」など、対象のはっきりしない漠然とした「不満」を感じ始めていた自分に気づかされました。

さて今月の話題は『不安』と『不満』です。

あくまでも個人的見解ですが『不安』と『不満』は物事の表と裏のような気がしています。私事で恐縮ですが、勤務医時代には生活への『不安』はありませんでしたが、労働時間や人間関係など職場環境への『不満』がありました。クリニック開業後は経営に関する大きな『不安』を抱えていますが『不満』は少なくなったように思います。さて、患者さんたちも病院を初めて受診する際には「私の症状は何かの病気かしら？」「とても悪性のものではないかしら？」などの病気への『不安』をかかえていらっしゃると思います。ところが、治療が始まり落ち着いてくると「調子が良くなったのに何故薬を飲み続けなければいけないの？」「なぜこんなに長い待ち時間を使ってまで受診しなければいけないの？」などの『不満』をお持ちになる方が若干いらっしゃるようです。人間は『不安』が強すぎても『不満』が強すぎても心の病になってしまうので注意が必要だと精神科医や心理学者は言います。患者さんに丁寧に説明することにより、『不安』の解消に努力しながらも『不満』への対応にも気が遣える、そんなクリニックをスタッフとともに目指していきたいと思っています。

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。予約制となりますのでご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。
☆H25. 3月より予約診療をしております

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック